



## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月14日

上場会社名 スルガ銀行株式会社  
 コード番号 8358 URL <http://www.surugabank.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員常務経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月27日  
 特定取引勘定設置の有無 無

(氏名) 岡野 光喜  
 (氏名) 望月 和也  
 TEL 03-3279-5527  
 配当支払開始予定日 平成20年12月8日

上場取引所 東

※金額は百万円未満、比率は小数点第1位未満を切捨てて表示しております。

### 1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(％表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
20年9月中間期	57,672	△3.5	13,011	△28.3	7,736	△16.2
19年9月中間期	59,768	17.0	18,157	16.6	9,238	△9.2

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後1株当たり中間純利益	
	円 銭		円 銭	
20年9月中間期	29.36		29.33	
19年9月中間期	35.20		35.14	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	％	円 銭	％
20年9月中間期	3,111,197	188,858	6.0	711.55	11.24
20年3月期	3,108,262	184,439	5.8	695.41	10.93

(参考) 自己資本 20年9月中間期 187,493百万円 20年3月期 183,013百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
21年3月期	—	6.50	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	6.50	13.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	122,000	4.5	37,200	16.2	22,100	28.9	83.87

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 一社(社名 ) 除外 一社(社名 )

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	20年9月中間期	264,939,248株	20年3月期	264,939,248株
② 期末自己株式数	20年9月中間期	1,441,332株	20年3月期	1,765,812株
③ 期中平均株式数(中間期)	20年9月中間期	263,416,097株	19年9月中間期	262,429,791株

#### (個別業績の概要)

1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	53,373	△2.5	12,918	△32.4	7,793	△23.1
19年9月中間期	54,764	15.9	19,135	26.3	10,145	1.4

  

	1株当たり中間純利益	
	円	銭
20年9月中間期	29.58	
19年9月中間期	38.54	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	3,101,063	186,518	6.0	706.54	11.28
20年3月期	3,096,116	181,901	5.8	690.17	10.96

(参考) 自己資本 20年9月中間期 186,175百万円 20年3月期 181,657百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,000	4.8	37,000	13.3	22,000	23.0	83.49

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
- 業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当中間期における日本経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した国際金融資本市場の緊張が長期化するなか、原油をはじめとする資源および商品価格の高騰および海外経済の減速を背景に、設備投資や輸出の増勢が鈍化し、個人消費も伸び悩みました。

各金融機関においては、政府系金融機関の民営化や異業種からの新規参入等により、業態や地域を越えた競争がより一層激化しています。また、建設・不動産業を中心とした上場企業の大型倒産が発生するなど逆風が強まる中、一段と経営戦略の重要性が高まっています。

こうした環境の中、当中間期の連結経営成績は以下のとおりとなりました。

経常収益は、個人ローンの増加に伴い貸出金利息収入は増加したものの、米国のサブプライムローン問題に端を発する世界的な株価の下落に伴う市場環境の悪化から投信信託等の投資性商品の手数料収入や有価証券利息収入が減少したこと等により、前年同期比 20 億 96 百万円減少の 576 億 72 百万円となりました。経常費用は、市況悪化に伴う投資有価証券の減損処理の増加や新店舗設置等の営業強化に伴う費用の増加により、前年同期比 30 億 50 百万円増加の 446 億 61 百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比 51 億 46 百万円減少し、130 億 11 百万円となりました。中間純利益は、前年同期比 15 億 2 百万円減少し、77 億 36 百万円となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

貸出金の当中間期末残高は、景況感の悪化による資金需要の低下が強まる中、ゆうちょ銀行と住宅ローンを中心とした代理店業務の開始、広域な店舗展開により、個人ローン残高が順調に増加した結果、前連結会計年度末比 48 億 73 百万円増加し、2 兆 3,284 億 34 百万円となりました。有価証券の残高は、前連結会計年度末比 11 億 64 百万円増加の 4,661 億 37 百万円となりました。預金の期末残高は、個人預金等は順調に増加しましたが、全体としては前連結会計年度末比 22 億 93 百万円減少し、2 兆 8,830 億 16 百万円となりました。

## 3. 業績予想に対する定性的情報

平成 21 年 3 月期の業績予想につきましては、平成 20 年 5 月 14 日の業績予想発表時に公表いたしました業績予想数値を変更しておりません。

## &lt;連結&gt;

	通期
経常収益	122,000百万円
経常利益	37,200百万円
当期純利益	22,100百万円

## &lt;単体&gt;

	通期
経常収益	113,000百万円
業務純益	43,000百万円
経常利益	37,000百万円
当期純利益	22,000百万円

(注)上記の業績見通しは、現時点で合理的であると思われる一定の前提に基づいており、変動する可能性があります。

#### 4. その他

##### (1) 期中における子会社の異動

前連結会計年度末において連結子会社であったスルガビジネスサービス株式会社は、平成 20 年 4 月 1 日に SDP センター株式会社に商号変更しました。また、平成 20 年 4 月に行った第 3 者割当増資により持分比率が低下した結果、持分法適用会社に変更となりました。

##### (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続き、表示方法の変更

###### [リース取引に関する会計基準]

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号平成 19 年 3 月 30 日)および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号同前)が平成 20 年 4 月 1 日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準および適用指針を適用しております。

これにより、従来「有形固定資産」および「無形固定資産」に含めて表示していたリース資産は、「リース債権及びリース投資資産」に単独掲記しております。よって、従来の掲記方法に比べ「リース債権及びリース投資資産」が 7,804 百万円計上され、「有形固定資産」は 7,004 百万円、「無形固定資産」は 800 百万円それぞれ減少しております。損益計算書に与える影響は軽微であります。

5. 中間連結財務諸表  
(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	68,367	84,213
コールローン及び買入手形	156,643	147,600
商品有価証券	—	3
金銭の信託	2,161	2,469
有価証券	466,137	464,973
貸出金	2,328,434	2,323,561
外国為替	5,275	3,165
リース債権及びリース投資資産	7,804	—
その他資産	41,760	40,927
有形固定資産	34,600	41,693
無形固定資産	5,046	6,971
繰延税金資産	24,746	22,733
支払承諾見返	5,725	6,536
貸倒引当金	△35,507	△36,587
資産の部合計	3,111,197	3,108,262
<b>負債の部</b>		
預金	2,883,016	2,885,309
借入金	5,186	5,313
外国為替	13	10
その他負債	24,980	23,009
賞与引当金	622	590
役員賞与引当金	—	51
退職給付引当金	148	143
役員退職慰労引当金	2,216	2,560
睡眠預金払戻損失引当金	305	297
偶発損失引当金	123	—
特別法上の引当金	—	0
支払承諾	5,725	6,536
負債の部合計	2,922,338	2,923,822
<b>純資産の部</b>		
資本金	30,043	30,043
資本剰余金	19,515	19,489
利益剰余金	143,457	137,563
自己株式	△1,709	△1,992
株主資本合計	191,306	185,102
その他有価証券評価差額金	△4,038	△2,116
繰延ヘッジ損益	224	27
評価・換算差額等合計	△3,813	△2,089
新株予約権	342	243
少数株主持分	1,022	1,181
純資産の部合計	188,858	184,439
負債及び純資産の部合計	3,111,197	3,108,262

## (2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
経常収益	59,768	57,672
資金運用収益	46,651	45,449
(うち貸出金利息)	41,979	42,218
(うち有価証券利息配当金)	3,160	2,156
役務取引等収益	7,694	7,112
その他業務収益	3,194	4,087
その他経常収益	2,228	1,022
経常費用	41,611	44,661
資金調達費用	7,434	6,253
(うち預金利息)	4,937	5,340
役務取引等費用	4,183	5,019
その他業務費用	2,655	5,669
営業経費	20,809	22,003
その他経常費用	6,528	5,715
経常利益	18,157	13,011
特別利益	893	484
固定資産処分益	1	—
償却債権取立益	892	484
金融商品取引責任準備金取崩額	—	0
特別損失	2,845	165
固定資産処分損	184	165
役員退職慰労引当金過年度分繰入額	2,394	—
睡眠預金払戻損失引当金過年度分繰入額	267	—
税金等調整前中間純利益	16,205	13,331
法人税、住民税及び事業税	6,249	6,288
法人税等調整額	716	△721
法人税等合計	6,966	5,566
少数株主利益	0	28
中間純利益	9,238	7,736

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	30,043	30,043
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	30,043	30,043
<b>資本剰余金</b>		
前期末残高	18,640	19,489
当中間期変動額		
自己株式の処分	847	26
当中間期変動額合計	847	26
当中間期末残高	19,488	19,515
<b>利益剰余金</b>		
前期末残高	123,571	137,563
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,561	△1,842
中間純利益	9,238	7,736
当中間期変動額合計	7,677	5,894
当中間期末残高	131,248	143,457
<b>自己株式</b>		
前期末残高	△3,699	△1,992
当中間期変動額		
自己株式の取得	△97	△125
自己株式の処分	1,802	408
当中間期変動額合計	1,704	282
当中間期末残高	△1,995	△1,709
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	168,555	185,102
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,561	△1,842
中間純利益	9,238	7,736
自己株式の取得	△97	△125
自己株式の処分	2,649	435
当中間期変動額合計	10,228	6,203
当中間期末残高	178,784	191,306

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
前期末残高	8,169	△2,116
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3,620	△1,921
当中間期変動額合計	△3,620	△1,921
当中間期末残高	4,549	△4,038
<b>繰延ヘッジ損益</b>		
前期末残高	55	27
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△25	196
当中間期変動額合計	△25	196
当中間期末残高	30	224
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	8,224	△2,089
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3,645	△1,724
当中間期変動額合計	△3,645	△1,724
当中間期末残高	4,579	△3,813
<b>新株予約権</b>		
前期末残高	68	243
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	69	98
当中間期変動額合計	69	98
当中間期末残高	138	342
<b>少数株主持分</b>		
前期末残高	366	1,181
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	510	△159
当中間期変動額合計	510	△159
当中間期末残高	876	1,022
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	177,215	184,439
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,561	△1,842
中間純利益	9,238	7,736
自己株式の取得	△97	△125
自己株式の処分	2,649	435
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3,065	△1,784
当中間期変動額合計	7,163	4,419
当中間期末残高	184,378	188,858



## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	16,205	13,331
減価償却費	3,527	1,884
貸倒引当金の増減(△)	△982	△1,080
賞与引当金の増減額(△は減少)	29	31
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△51	△51
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△476	9
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,472	△343
睡眠預金払戻損失引当金の増減額(△は減少)	285	8
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	—	123
金融商品取引責任準備金の増加額	—	△0
資金運用収益	△46,651	△45,449
資金調達費用	7,434	6,253
有価証券関係損益(△)	△773	2,055
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	30	△20
固定資産処分損益(△は益)	183	165
商品有価証券の純増(△)減	389	3
貸出金の純増(△)減	△28,716	△4,872
預金の純増減(△)	29,812	△2,292
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△2,138	△127
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△2,345	2,015
コールローン等の純増(△)減	△9,092	△9,043
コールマネー等の純増減(△)	△52	—
外国為替(資産)の純増(△)減	△334	△2,109
外国為替(負債)の純増減(△)	4	2
資金運用による収入	46,120	45,003
資金調達による支出	△7,276	△5,681
その他	△2,068	1,165
小計	5,534	979
法人税等の支払額	△11,786	△5,822
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,251	△4,842
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△359,031	△350,327
有価証券の売却による収入	14,056	17,589
有価証券の償還による収入	312,593	327,327
金銭の信託の増加による支出	△96	—
金銭の信託の減少による収入	—	329
有形固定資産の取得による支出	△3,432	△1,719
有形固定資産の売却による収入	60	24
無形固定資産の取得による支出	△1,482	△682
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,332	△7,459
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△1,561	△1,842
自己株式の取得による支出	△97	△125
自己株式の売却による収入	2,649	435
財務活動によるキャッシュ・フロー	990	△1,532
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△42,596	△13,831
現金及び現金同等物の期首残高	97,291	74,185
現金及び現金同等物の中間期末残高	54,694	60,354

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません

## (6) セグメント情報

## 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(金額単位 百万円)

	銀行業	その他	計	消去又は 全社	連結
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	53,576	6,192	59,768	—	59,768
(2) セグメント間の内部経常収益	151	1,543	1,695	( 1,695 )	—
計	53,727	7,736	61,463	( 1,695 )	59,768
経常費用	34,224	9,024	43,248	( 1,637 )	41,611
経常利益(△は経常損失)	19,503	△ 1,287	18,215	( 57 )	18,157

当中間連結会計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(金額単位 百万円)

	銀行業	その他	計	消去又は 全社	連結
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	51,158	6,514	57,672	—	57,672
(2) セグメント間の内部経常収益	81	1,359	1,440	( 1,440 )	—
計	51,239	7,873	59,113	( 1,440 )	57,672
経常費用	39,239	6,867	46,106	( 1,445 )	44,661
経常利益	12,000	1,006	13,007	4	13,011

- (注) 1. 事業区分は、連結会社の事業の内容により区分しております。なお、その他は、リース業務、クレジットカード業務等であります。
2. 一般企業の売上高および営業利益に代えて、それぞれ経常収益および経常利益を記載しております。

## 所在地別セグメント情報

連結会社は海外に営業拠点を有していないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

## 国際務経常収益

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務収益の記載を省略しております。

6. 中間財務諸表  
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	68,003	83,457
コールローン	136,643	147,600
買入手形	20,000	—
商品有価証券	—	3
金銭の信託	2,161	2,469
有価証券	466,484	466,111
貸出金	2,332,553	2,327,529
外国為替	5,275	3,165
その他資産	34,041	32,424
有形固定資産	33,879	33,242
無形固定資産	4,964	5,185
繰延税金資産	23,655	21,719
支払承諾見返	5,731	6,542
貸倒引当金	△ 32,331	△ 33,336
資産の部合計	3,101,063	3,096,116
<b>負債の部</b>		
預金	2,884,914	2,887,332
外国為替	13	10
その他負債	20,677	16,886
未払法人税等	6,614	5,033
リース債務	136	—
その他の負債	13,926	11,853
賞与引当金	567	538
役員賞与引当金	—	51
役員退職慰労引当金	2,210	2,555
睡眠預金払戻損失引当金	305	297
偶発損失引当金	123	—
特別法上の引当金	—	0
支払承諾	5,731	6,542
負債の部合計	2,914,544	2,914,215
<b>純資産の部</b>		
資本金	30,043	30,043
資本剰余金	18,600	18,587
資本準備金	18,585	18,585
その他資本剰余金	14	2
利益剰余金	143,078	137,127
利益準備金	30,043	30,043
その他利益剰余金	113,034	107,083
退職給与積立金	—	840
別途積立金	101,532	86,532
繰越利益剰余金	11,502	19,711
自己株式	△ 1,708	△ 1,975
株主資本合計	190,013	183,783
その他有価証券評価差額金	△ 4,072	△ 2,157
繰延ヘッジ損益	234	30
評価・換算差額等合計	△ 3,838	△ 2,126
新株予約権	342	243
純資産の部合計	186,518	181,901
負債及び純資産の部合計	3,101,063	3,096,116

## (2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
経常収益	54,764	53,373
資金運用収益	45,739	44,393
(うち貸出金利息)	41,071	41,169
(うち有価証券利息配当金)	3,158	2,150
役務取引等収益	7,311	6,745
その他業務収益	286	1,239
その他経常収益	1,427	995
経常費用	35,628	40,454
資金調達費用	7,463	6,241
(うち預金利息)	4,937	5,341
役務取引等費用	4,547	5,362
その他業務費用	164	3,192
営業経費	20,176	21,339
その他経常費用	3,276	4,318
経常利益	19,135	12,918
特別利益	890	480
特別損失	2,845	165
税引前中間純利益	17,180	13,234
法人税、住民税及び事業税	5,744	6,225
法人税等調整額	1,290	△ 785
法人税等合計	7,034	5,440
中間純利益	10,145	7,793

## (3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	30,043	30,043
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	30,043	30,043
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
前期末残高	18,585	18,585
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,585	18,585
<b>その他資本剰余金</b>		
前期末残高	—	2
当中間期変動額		
自己株式の処分	1	12
当中間期変動額合計	1	12
当中間期末残高	1	14
<b>資本剰余金合計</b>		
前期末残高	18,585	18,587
当中間期変動額		
自己株式の処分	1	12
当中間期変動額合計	1	12
当中間期末残高	18,587	18,600
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
前期末残高	30,043	30,043
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	30,043	30,043
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>退職給与積立金</b>		
前期末残高	840	840
当中間期変動額		
退職給与積立金の取崩	—	△ 840
当中間期変動額合計	—	△ 840
当中間期末残高	840	—
<b>別途積立金</b>		
前期末残高	70,032	86,532
当中間期変動額		
別途積立金の積立	16,500	15,000
当中間期変動額合計	16,500	15,000
当中間期末残高	86,532	101,532
<b>繰越利益剰余金</b>		
前期末残高	21,487	19,711
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,578	△ 1,842
中間純利益	10,145	7,793
別途積立金の積立	△16,500	△ 15,000
退職給与積立金の取崩	—	840
当中間期変動額合計	△7,933	△ 8,208
当中間期末残高	13,553	11,502
<b>利益剰余金合計</b>		
前期末残高	122,402	137,127
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,578	△ 1,842
中間純利益	10,145	7,793
当中間期変動額合計	8,566	5,951
当中間期末残高	130,969	143,078

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
自己株式		
前期末残高	△1,953	△ 1,975
当中間期変動額		
自己株式の取得	△97	△ 125
自己株式の処分	73	392
当中間期変動額合計	△24	266
当中間期末残高	△1,978	△ 1,708
株主資本合計		
前期末残高	169,078	183,783
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,578	△ 1,842
中間純利益	10,145	7,793
自己株式の取得	△97	△ 125
自己株式の処分	74	404
当中間期変動額合計	8,543	6,230
当中間期末残高	177,621	190,013
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	8,080	△ 2,157
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△3,571	△ 1,915
当中間期変動額合計	△3,571	△ 1,915
当中間期末残高	4,508	△ 4,072
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	58	30
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△26	203
当中間期変動額合計	△26	203
当中間期末残高	31	234
評価・換算差額等合計		
前期末残高	8,138	△ 2,126
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△3,598	△ 1,711
当中間期変動額合計	△3,598	△ 1,711
当中間期末残高	4,540	△ 3,838
新株予約権		
前期末残高	68	243
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	69	98
当中間期変動額合計	69	98
当中間期末残高	138	342
純資産合計		
前期末残高	177,285	181,901
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,578	△ 1,842
中間純利益	10,145	7,793
自己株式の取得	△97	△ 125
自己株式の処分	74	404
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△3,528	△ 1,613
当中間期変動額合計	5,014	4,617
当中間期末残高	182,299	186,518

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません